



開倫ユネスコ協会
NewsLetter

第146号

足利市堀込町145 Tel 0284-72-5915

発行者 林 明夫 2022年11月25日

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

ユネスコ世界哲学の日

11月17日（第3木曜日）会場：パルティ（とちぎ男女共同参画センター）

宇都宮市野沢 4-1 TEL028-665-7700

講師：博士・公認心理士 神野美智男先生

テーマ：「ものの見方・考え方、思春期の心理をふまえて」

毎年、11月第3木曜日は国際連合が定めた「ユネスコ世界哲学の日 UNESUKO World Philosophy Day」です。

2022年1月に創立21周年を迎えた「開倫ユネスコ協会」では、21周年を記念して「ユネスコ世界哲学の日記念講演会」を開催いたしました。開倫ユネスコ協会では、「価値・意味・秩序、今哲学しよう」を合言葉に、「ユネスコ世界哲学の日」を中心に様々な活動を展開しています。本年度は「ものの見方・考え方、思春期の心理をふまえて」をテーマに、「親と教師の為の思春期のメンタルヘルス」についての第一人者である、博士・公認心理士の神野美智男先生をお迎えし、記念講演会を開催いたしました。

神野先生は、東北大学大学院博士後期課程修了（臨床心理学、認知心理情報学専攻）著書：親と教師のための思春期のメンタルヘルス（単著、溪水社2020） 親と教師のための思春期のメンタルヘルス改訂版（単著、溪水社2022） カウンセラーが教える気になるこども・保護者との信頼関係が深まる「聴く」技術（共著、学事出版2014）

講演に先立ち、中谷克信事務局次長より開式の言葉、次に開倫ユネスコ協会 林明夫会長より、講師紹介及びご挨拶をいただき、神野先生による講演となりました。会場では事前にオンライン配信も準備し、遠方の希望者にはライブ配信をいたしました。

会場には、宇都宮東西各ブロック・NASU ブロック職員、塾生保護者、大学生等数多くの来場者が集い、講演に耳を傾けていました。



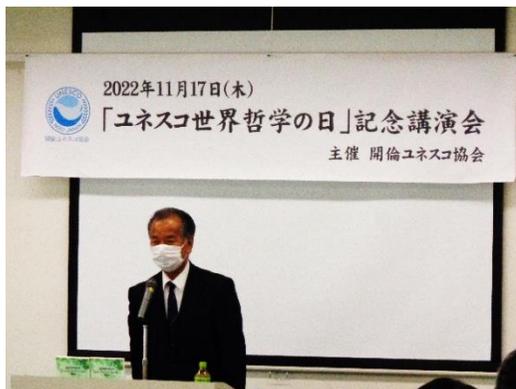
開倫ユネスコ協会



林明夫会長



神野美智男先生



開倫ユネスコ協会 中谷克信事務局次長

